

第3号様式

令和7年度 第4回中央公民館運営審議会 会議録

(令和8年1月14日作成)

1 開催日時

令和7年12月18日(木) 午後3時08分～午後4時40分

2 開催場所

浜町公民館 2階 第2・3集会室

3 出席者

(1) 委 員 沼波委員、山中委員、三宅委員、宮崎委員、中野委員、染谷委員
中原委員

(2) 事務局 中央公民館長、浜町公民館長、宮本公民館長、海神公民館長、
中央公民館長補佐、中央公民館広域事業担当者

4 欠席者

なし

5 議題及び公開・非公開の別並びに非公開の場合にあっては、その理由

(1) 9月18日から12月17日までの事業報告について 公開

(2) 12月18日から3月31日までの事業計画について 公開

6 傍聴者数

0人

7 決定事項

(1) 9月18日から12月17日までの事業報告を承認した。

(2) 12月18日から3月31日までの事業計画を承認した。

8 その他

次回は、令和8年3月19日(木) 午後3時～浜町公民館で開催予定です。

9 問い合わせ先 中央公民館 047-434-5551

令和 7 年度 第 4 回 中央公民館運営審議会 議事録

日 時	令和 7 年 1 2 月 1 8 日 (木) 午後 3 時 0 8 分～ 4 時 4 0 分
会 場	浜町公民館 2 階 第 2 ・ 3 集会室

午後 3 時 0 8 分開会

○事務局（中央公民館長補佐）

ただいまより、令和 7 年度第 4 回中央公民館運営審議会を開会いたします。

議事に入ります前に、定足数についてご報告いたします。本日は委員全員のご出席をいただいております。船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 3 項の規定によりまして、半数以上の出席がございますので、この会議は成立となります。

また、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第 26 条及び附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となります。本日の傍聴者はおりません。

それでは、議事に入りますが、議事の進行につきましては、船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 2 項の規定により、委員長が会議を整理することになっております。

沼波委員長、議事進行をお願いいたします。

○沼波委員長

進めさせていただきます。

まず、9 月 18 日から 12 月 17 日までの各館の事業報告ということで、中央公民館からお願いいたします。

○中央公民館長

中央公民館でございます。事業報告をさせていただきます。

まず、1 ページの青少年事業の「ふなばしハッピーサタデー事業」でございます。記載のとおり 3 件実施をいたしました。3 件とも様々な体験をする場の提供ができたものと考えております。定員に対し、実際の参加者数が半分ぐらいということで、少ない参加人数となってしまいましたが、引き続き、こちらの事業は子供たちに魅力のある事業を考えて提供していきたいと考えております。

続きまして、成人事業、「リフレッシュヨガ」の参加者数が未記入となっておりますので、お手数ですが記載をお願いいたします。参加者 20 名となります。評価のほうですけども、記載のとおり「リラックス効果が得られた」との感想をいただくとともに、満足いく内容となりました。また、今回、土曜日に開催したことで、初めて参加した若い方もいらっしゃったということなので、新たな利用者の獲得の一助となったものと考えております。

続きまして、「就学時健診における子育て学習」です。1 ページ目、2 ページ目にありますとおり、3 校で実施をいたしました。こちらも参加者数が未記入となっておりますので、お手数ですが記入をお願いいたします。まず、南本町小学校は 49 名、次ページの湊町小学校は参加が 54 名、内容のところに（仮）とありますが、そちらは削除をお願いいたします。最後に、船橋小学校の参加者数は 69 名となります。大変申し訳ございません

でした。こちらの就学時健診ですけれども、学校や家庭、地域のあり方など様々な変化があるところ、開催は短い期間ではございますが、子育ての悩みや不安の解消につながればと思ひまして、次年度以降も同様の内容で開催していこうと考えております。

続きまして、その下の段、「家庭教育セミナー」です。こちらに関しては、保護者がリフレッシュできる内容で今回は実施をいたしました。11月20日に実施をいたしましたお菓子づくりですが、参加者からは公民館のサークル化の話も出ているとのことで、新たな仲間づくりにつながる事が期待できます。「家庭教育セミナー」においては、参加者を募るのに課題があると聞いておりますが、今回の講座では参加者数が多く、また満足度が高い内容となりました。

続いて、高齢者事業です。こちらの「中央ふれあい学級」は、中央公民館が休館する関係で11月が最後という形になりました。例年に比べ回数は少ない形での開催となりましたが、昨年度と比較して多くの方に参加していただくとともに、来年度もぜひとも開催してほしいとの肯定的な声が多く寄せられました。来年度につきましては、場所が商工会議所に移る関係で、そこの集会室も20名程度しか入れないこともありますので、小規模で実施をできるかどうかの検討を今事業担当のほうでしているところでございます。

次に、「ふなばしシルバリーハビリ体操教室」と「介護予防教室」につきましては、記載のとおりとなります。

続いて、その他の事項の次ページ、「中央公民館文化祭」です。こちらは、10月31日から11月1日、11月2日と記載のとおり3日間開催をいたしました。休館前ということもありまして、参加団体も昨年度に比べて多くの団体が参加をいたしました。また、講堂の発表では、参加者の方から大きな拍手をもらいまして、参加団体の方たちも「非常に満足した」、「楽しかった」という声を聞いております。

その他については、記載のとおりとなっております。

最後に、6ページの「中央公民館48年間ありがとう。記念イベント」になります。こちらは、ちょうど11月30日までが公民館の開館という形になりまして、本当の最後の日、11月30日に事業を実施いたしました。急に決めた内容ではございますが、事業担当のほうでも内容を試行錯誤しながら無事に開催することができました。内容としましては、公民館にまつわるクイズ、また、郷土資料館のほうから昭和の古い写真や江戸時代の古い地図等、資料の提供もしていただいて掲載をいたしました。また、ゲストに田地野さんという成人式でも参加されて国歌を斉唱された方ですが、この方が昭和の歌謡ショーということで頑張っていて、大いに盛り上がることができました。また、当日ですけれども、元公民館職員であります松戸市長も来ていただいて、松戸市長も公民館に非常に思い入れがあり、ぜひとも参加したいということで挨拶をいただきました。

中央公民館からの事業報告は以上となります。

○沼波委員長

ありがとうございます。

では、次に浜町公民館、よろしくお願いいたします。

○浜町公民館長

浜町公民館の9月18日から12月17日までの事業報告をいたします。

まず初めに、青少年事業、「遊びの学校・ハッピーサタデー」ですが、記載のとおり実施しました。12月6日に若松児童ホームにて開催しました「冬のお楽しみ会」の参加者数の記載をお願いいたします。参加者数は32名です。

「海とのふれあい講座 親子海洋教室」は、釣りの最中は何とか天候が持ち、雨に降られることなく参加者は釣りを楽しみ、その後、当日に釣れたハゼは少なかったのですが、事前に手配したハゼと合わせて天ぷらにして食べました。こちらもなかなか好評で、参加者は満足されていました。

報告2ページ目となります。次に、成人事業となります。「浜カルチャー（絆）」は全6回中、5回目と最終回を行いまして、10月15日は佐倉ハーブ園の方によるハーブでのスワッグづくり、11月19日は二胡の演奏者 張勇さんによる二胡のコンサートと閉会式を実施しました。

「そば打ち教室」は、毎年度実施している好評な事業で、館区内の町会であります浜町西町会の浜町ナイスミドルの会の方に講師をお願いし、実施しました。12月7日分の参加者数の記載をお願いいたします。12名となります。

報告3ページとなります。歴史上の人物をクローズアップして学ぶ「浜町歴史雑学講座『～蔦屋重三郎はおもしろタヌキ～』」、こちらは座学です。また、「船橋ゆかりの太宰治を知ろう・『太宰治と船橋の海』、報告4ページとなります「浜町まなび講座～石川啄木生誕140周年～『漂白歌人啄木27年の軌跡』」は、座学、散策を交えて記載のとおり実施しました。

報告5ページ、次に高齢者事業となります。「いきいき健康大学」ですが、こちらは全10回中、10月14日に5回目として、デンマークにゆかりがあるデンマーク体操、11月11日に6回目として、船橋市農水産課による地元船橋の農産物教室、12月9日に7回目として、健康運動指導士による軽体操を実施しました。12月9日実施分の参加人数のご記載をお願いいたします。51名です。

「初心者のためのスマホ教室（入門編）」及び健康づくり課との共催となります「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、記載のとおり実施いたしました。12月11日分のふなばしシルバーリハビリ体操の参加者数の記載をお願いいたします。41名となります。

報告6ページとなります。湊町地区社会福祉協議会との共催事業となります「ふれあいいきいきサロン華の会」は、記載のとおり実施しました。12月10日実施分の参加者数の記載をお願いいたします。26名です。

続きまして、その他事業です。「かもめ祭」は、他の公民館で言われる文化祭となりま

す。初日の4日(土曜日)は、急に雨が降ったこともあり、参加者数が少なくなっていますが、両日の参加者数は昨年を若干ですが上回る方にお越しいただきました。

報告7ページです。湊町地区社会福祉協議会との共催事業となります「すくすく広場」及び「どんぐり広場」は、記載のとおり実施しました。12月16日実施分、「すくすく広場」の参加者の記載をお願いいたします。13組、27名です。

報告8ページとなります。船橋ファミリータウン自治会、浜町西町会との共催事業となります「地域防災講座」は、マンションを中心とした地域防災、津波対策について、船橋市危機管理監 三塚氏の講義をお聞きし、この地区が抱える防災上の問題点を確認しました。

同じく、その他事業の「第58回こんさーとin風のまち浜町」は、浜町公民館で初めて雅楽のコンサートを実施しました。いつものコンサートと雰囲気が異なるコンサートとなりましたが、雅楽が持つ日本古来の音楽を堪能し、大変満足されるコンサートとなりました。

浜町公民館からは以上となります。

○沼波委員長

ありがとうございました。

続きまして、宮本公民館、よろしくお願いいたします。

○宮本公民館長

宮本公民館よりご報告いたします。

まず、青少年の部、「ハッピーサタデー」については、記載の3つの講座を開催いたしました。「子ども料理教室」では、きな粉、米粉、米油を使ったクッキーをつくりました。23名中9名が男の子で、社会福祉協議会のボランティアの皆様のお手伝いのもと、手でこねた生地を上手に型抜きして、おいしそうなクッキーを焼き上げておりました。12月7日のクリスマス会の参加人数のご記入をお願いいたします。42名です。例年、ひがふなフェスタと同時期に開催しておりまして、前年も49名の参加でしたので、ほぼ同数の参加となっております。

続きまして、成人の部に移らせていただきます。「仏像鑑賞講座」です。こちらは、かなり人気があった講座で、受付からわずか35分で定員に達しております。座学では、講師が収集した様々な仏像の写真を時代ごとに貼り出し、鑑賞の仕方についてご講義いただきました。2回目はちょうど運慶展を開催中の東京国立博物館で、基本の仏像鑑賞をしていただいた後、ご希望者には貴重な運慶展をご自由に参加いただいております。博物館内での講師の説明はできなかったのですが、資料のほうがとても分かりやすかったというご意見をいただいております。

次のページをお願いいたします。「就学時健診等における子育て学習」は、管区内の3校で開催されております。11月28日の参加人数のご記入をお願いいたします。峰台小学

校の参加人数は 117 名でございました。講座については、就学前の不安を抱える保護者から「大変参考になった」とのご感想をいただいております。

続きまして、「公民館で夜活しませんか」と題して、当公民館で初めての夜の事業となります。平日 19 時からお仕事帰りの方向けに新規に開催しまして、参加者は全員女性でした。40 代が 3 名、50 代が 2 名、60 代以上が 3 名となっております。このうち、初めて公民館を利用した方はお一人となっております。定員に達しませんでした。参加者からは「体が温まった」とご感想をいただき、お疲れを癒していただけたのではないかと思います。なお、講師の体調不良により 2 回中止となっております。今後は公民館未利用者を集客できるよう、講座の開催や周知方法を引き続き検討してまいりたいと思います。

続きまして、資料 3 ページになります。高齢者の部で「宮本寿大学」です。寿大学は 10 回のうち記載の 2 講座を開催いたしました。2 講座とも非常に人気の高い講座でしたが、10 月は急激に気温が下がり、雨も降ったため、参加者は 30 名にとどまっております。2 人組でストレッチをしたり、おにぎり音頭を踊ったりと、幅広い軽運動を皆さんに楽しんでいただきました。歌声サロンでも、「もみじ」や「コスモス」など、童謡から歌謡曲まで幅広いジャンルの音楽を講師のピアノ演奏で唱和いただき、参加者同士で交流を深めていただいております。

次の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の 11 月 25 日の参加人数の記入をお願いいたします。26 名となっております。

次の「介護予防教室」の 12 月 10 日も追加の記入をお願いいたします。12 月 10 日、12 名の参加でございました。

成人の部で記載が漏れた事業がございました。申し訳ございませんでした。「デジタルデバイド対策講座」として、9 月 18 日（木）に 13 時半から 15 時半、初心者向けスマホ講座を開催しております。スマホの基本と防災の備えとして、ソフトバンク株式会社のスマホアドバイザーを迎え、講座を開催しています。定員 15 名のところ 6 名の参加がございました。貸し出しスマホを使用して、実際にヤフー防災アプリや NHK ニュース・防災アプリの操作について学んでいただいております。今後は、より実践的にご自身のスマホを使った同様の講座開催についても検討してまいりたいと思います。記載が漏れて申し訳ございませんでした。

続きまして、その他の事業に移らせていただきます。資料の 4 ページになります。

「みやもとまつり」は、当日は気温も寒く雨も降っていたため、参加人数は昨年度より減少してしまいましたけれども、模擬店は完売できるよう館内アナウンスを何度も入れ、集客を図った結果、全店完売いただいております。発表の部も県立船橋高校、市立船橋高校の生徒さんにご参加いただくなど、地域交流を図ることができたと思います。

次の「わんにゃんフェスティバル」は、初めての事業だったのですが、こちらも三連休の中日であったことや周知不足のため、想定を下回る参加人数となっております。ただ、

アンケートでは、介助犬デモンストレーションですとか動物愛護指導センターの啓発パネル、譲渡された犬猫のビフォー・アフター写真など、イベント内容は好評でしたので、次年度も動物との共生社会の理解促進のため、開催時間、イベント内容、周知方法を再検討し、継続してまいりたいと考えております。

次の「サークル見学・体験会」ですけれども、26 団体が参加し、42 名の参加者に来館いただきまして、そのうち4名がサークルのほうにご入会いただいております。団体活性化につなげることができたと考えます。

続きまして、「みやもと三百人劇場」ですけれども、人数の追加をお願いいたします。こちらは 232 名です。お子様が元気でも一緒に観覧できるコンサートとして例年開催しております。当日はトナカイやサンタの衣装を着たかわいらしいお子さんがたくさん来場され、クリスマスの雰囲気の中、コンサートを楽しんでいただきました。

次に、資料5 ページになります。「乳幼児親子わくわくタイム」は、宮本児童ホームとの共催事業です。「ちびっこクリスマス」の人数の記入をお願いいたします。63 組 141 名でした。ママさんバンドのコンサートですとか、児童ホーム職員のハンドベルの演奏、サンタさんとの写真撮影を楽しんでいただき、プレゼントには児童ホーム職員お手製のクリスマスリースを配って、皆さん楽しんでお帰りいただいております。

次の「楽しく元気に歩こう」です。こちらについては、当日雨天となってしまったため、ウォーキングについては中止となりました。午後からは8名、モルック体験のみ参加いただいております。モルック体験のみだったので、参加費は無料となっております。当初の計画ではロングウォーキングだったので、次年度以降改めて開催したいと思います。

次のページ、「宮本卓球開放」の12月9日の人数の追記をお願いいたします。こちらは17名となっております。

最後も、申し訳なかったのですが、「みやもとかわら版」の事業報告の掲載が漏れておりましたので、ご報告いたします。「みやもとかわら版」は、みやもとまつり特集号として、1万7,000部を10月17日に発行。うち1万6,430部をちいき新聞折り込みで配布し、その他については公民館や児童ホームのほうで配布して周知を図りました。

宮本公民館からの報告は以上でございます。

○沼波委員長

ありがとうございます。

では、海神公民館、よろしくお願いいたします。

○海神公民館長

海神公民館です。よろしくお願いいたします。

初めに、青少年事業、「ハッピーサタデー」です。9月20日は、親子料理教室でピザを作りました。簡単につくれるピザとあって、お父さんの参加もありました。帰りの際は、「簡単でおいしかったので、お家でもやってみようかな」とか、「パパ、つくって」なん

という声を聞くことができました。親子のよい交流になったと思います。

10月22日は、児童ホームでスライムづくりをいたしました。

11月15日は、日大から講師をお招きし、「プラスチックって何だろう」という化学実験を行いました。参加者は定員には達しませんでした。事業ではできないとても有意義な講座になったと思います。

12月13日はジャグリングを体験いたしました。見るよりも実際にやるほうが盛り上がり、大学生のお兄さんお姉さんたちと一緒にだったので、最後は「終わりたくない」とか「もう一回、もう一回」という子供たちがたくさんいました。とても喜んでいただけたと思います。ジャグリングの人数が抜けていました。参加者25名となっております。

次に、成人事業です。今年度の新規事業の「編み物体験広場」を実施いたしました。こちらも予想どおりにすぐ満員になりまして、全く初めての人から、ある程度編める方ということで、2つに分かれて編み物を楽しみました。参加者同士の交流も少しあったのですが、終了後、皆さんからは、「編めるようになると夢中になれる」、「夢中になることが楽しい」と話していました。13日の参加者は8名です。

次に、毎年やっている生涯学習コーディネーターとの協働で「おとなの教養講座」です。今年は秩父の札所が12年に一度の総開帳ということで、秩父の札所巡りと、西国・坂東札所巡りについての座学を行って、3回目は船橋の福像巡りの散策に行きました。散策の日は天気もよかったので、皆さん会話を楽しみながら、楽しく福像巡りができたと思います。

次に、「デジタルデバインドスマートフォン講座」になります。今回、講師をジェイコムのスマホアドバイザーにお願いいたしましたところ、今回は自身のスマホを使って、ふだん分からないことや、やりたいことなどを教えていただいたので、参加者の反応がとても良かったです。

次に、地区社協との共催の「地域交流講座」、落語会を行いました。海神在住の落語家でとても親しみやすく、地元の話もあったので、とても楽しい落語会となりました。

次に、「家庭教育セミナー」です。小学生親子を対象に、自身のスマホやタブレットを使ってプログラミングの体験ということで、本当に簡単なゲームをつくりました。自分だけのゲームを簡単につくることができたので、とても好評だったのと、こちらも父親の参加者が多かったので、父親が公民館に来てくれるきっかけになったのではないかと思います。

次に、「就学時健診等における子育て学習」は、記載のとおり実施いたしました。

高齢者事業の「海神寿大学」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、「海神はつらつ健康体操」は、記載のとおり実施いたしました。12月17日、寿大学の参加者が63名です。12月8日のシルバーリハビリ体操の参加者は40名となっております。すみません、記載のほうをよろしくお願いいたします。

次に、その他の事業といたしまして、「卓球開放事業」です。こちらにも記載のとおり、第1土曜日、13時から16時に実施いたしました。12月6日の参加者は37名となっております。

次に、「おんがくであそぼう」です。こちらは音楽の専門家による手づくりの楽器やリズム遊び、ピアノの生演奏などで、保護者の満足度がとても高かったようです。

次に、「ちびっ子広場」です。なかなか集客ができないところがあったのですが、今年度はやっていくうちに徐々に参加者が増えてきて、保護者の仲間づくりのとてもよい機会になっております。

次に、地区社協との共催で、「海神公民館文化祭・ふれあいまつり」と「ふれあいコンサート」です。文化祭のほうは、毎年、駅前商店街と4・5丁目自治会のフランクフルトの販売、そして今年は、船橋にある大学ということで、保健福祉大学の生徒の皆さんと災害時の避難行動とか生活習慣病、そういった健康教育とか体力測定などを新たに行いました。去年は子供連れがちょっと少ないかなと思ったのですが、今年度の文化祭は未就学児連れの親子なんかも見られましたし、模擬店なんかも完売になりまして、昨年度に比べて多くの参加者でにぎわったところです。

次に、「ふれあいコンサート」です。こちらは管区内の小・中学校の演奏会で、毎年楽しみにされている方がおります。今年も講堂に入り切れないほどのたくさんの人が集まり、また、保護者の方々が公民館に来てくれるよい機会となりました。今回、自らの申し出によって海神中学校の生徒の皆様が、準備から司会進行などを担ってくださりまして、演奏中も手拍子などで盛り上げてくれました。生徒のほうからは「皆様の前で演奏できてうれしいです」というのと、先生のほうからは、「演奏だけではなくて、人のために何かをする、お手伝いさせていただいたこと、とてもよい経験をする機会をいただいたことに感謝しています」というお話をいただきまして、地域に定着したとてもよいコンサートだなと思いました。

次に、「海神公民館ボランティア活動支援事業」です。こちらは庭園の除草と落ち葉の清掃を行いました。12月9日、参加者12名です。

最後に、「サークル見学・体験会」です。海神公民館の社教団体53団体のうち、29団体が参加し、今現在も継続中となっております。

説明は以上となります。よろしくお願いします。

○沼波委員長

ありがとうございました。

各委員の方、何か質問等ございましたら、いかがでしょうか。

山中委員、お願いいたします。

○山中副委員長

海神さんの編み物の事業ですが、参加された方の感想というのはすごく好評だったよ

うですけれども、サークル化の声は出なかったですか。お勧めしなかったですか。そういう雰囲気ではなかったのか。

○海神公民館長

やっぱり好評だったので、みんなもっとやりたいし、先生に「どこでやっているんですか」なんていう質問も出ましたけれども、先生が遠方だということと、高齢というのもありますし、サークル化は考えているんですけれども、先生のほうがなかなか。

○山中副委員長

経験ある方がいれば、手芸物というのは、参加した人はやってみるとハマるんですよね。

○海神公民館長

そうなんですよ。何十年ぶりにやって、また思い出してハマったとみんな言っていたんですけれども、講師を見つけるのがなかなか大変かな。いないんです。

○山中副委員長

そうなのかしらね。

○海神公民館長

そうなんですよ。やっと探したという。ただ、事業としては少し継続していきたい。まずは事業の継続かなと。

○沼波委員長

そうですよ。教科本なんかは結構出ているから、それを使いながらね。

○山中副委員長

いや、YouTubeだって結構やっているじゃない。

○沼波委員長

たわしや何かは、ごく普通に私たちでもすぐかぎ網みでできるんですよ。

○海神公民館長

編み物カフェとかも今あるんですよ。

○沼波委員長

いいと思います。新しい、ちょっと今までなかった感じですね。

○山中副委員長

編み物というけれども、すごくバラエティーに富んでいるから、いろんなことができるし、素材もいろんなものがあるでしょう。最初の入り口は何であれ、裾野が広がるからね。

○海神公民館長

ちょっと前向きに考えてみたいと思います。

○沼波委員長

ほかの方はいかがでしょうか。染谷委員。

○染谷委員

宮本公民館さんと海神公民館さんにお聞きしたいんですけども、就学前の児童の教室ということで開催されて、人数が他の地区に比べて多い小学校があるということを感じました。就学前の児童というか、次年度入学の1年生ですよ。毎年このような人数なのかどうか。地域にもよると思うんですけども、中央公民館のほうでは対象となる小学校は50人強というところですけども、宮本さん、海神さんのほうでは、多いところでは100人以上の児童ということ。

○山中副委員長

宮本は、峰台と宮小の管区でマンションが増えているんですよ。それから相続の関係かもしれないですが、僕も接骨院だとか耳鼻科だとか行くのに自転車で走っているときに感じるのが、宮本の台地のところは昔から大きい家が多かったんですよ。例えば敷地が300坪とか400坪。それが代替わりで、マンションがばっと建ったり、戸建てがだつと出る。あっち側の宮本8丁目のほうになると、本町と比べて住宅価格が7割ぐらいなんです。そういうところもあって、若い世代の入り方と言いますか、いろんな要因はあると思いますけれども、それがあるだろうなと。

中央の就学前の人数が40人、50人、宮本は140人、そういう桁の違いというのは、やっぱり学級数だろうと思うんですよね。学級数がそれだけある。本町のほうはどちらかというとやっぱり高いですよ。そういうことがあって若い世帯が入っていない。東船橋8丁目、7丁目、それから宮本の8丁目、あの辺りがものすごくさま変わりしているんですよ。

うちに入ってくる子供たちも同じこと言えるんですよ。やっぱり新規に入ってきた子供が多い。もう一つは、中国人の世帯ですね。中国人がやっぱり増えています。このところ下火になりましたけれども、うちも一時は子供23人のうち9人が中国人、それから3人がナイジェリア。だから半数が外国人というときがありましたよね。

話を取っちゃってごめんなさい。

○染谷委員

質問した趣旨は、毎年こういう傾向ですと、今現在、中央公民館が休館になっているということで、要は公民館の施設からすると、対象とする児童が増加する傾向にある公民館と、現状維持でそう増えないところがあると思うんですよね。ですから、公民館としての広さとか設備とか、そういう点で何か問題は出てきていないのかなという感じでちょっとお聞きしました。

○宮本公民館長

うちは児童ホームが併設されていますので、特に公民館では支障はないですね。市場小学校のほうは、特に今はJ Rの社宅が取り壊されて更地になっているので一時的な減少がありますが、将来的にはまた急増するのかなとは見越しています。委員おっしゃるような施設面のところでは、今のところ支障は感じておりません。

○染谷委員

こういう低学年の児童とすると、やはり公民館等の児童対象の施設に通う機会も多くなると思うんですね。それがこういった多いところでの対応が何か行政としてされているのかどうか。中央公民館が今回閉館になりますよね。ですから、そこで弾き出された子供たちがどこに行くかといったら、近い公民館にも顔を出すと思うんですね。だから、そういう状況の中で数年間中央が使えませんので、同じような増加傾向が毎年宮本・海神のエリアで続くとなると、行政のサービスの質が変わってくるなというふうに感じたので聞いてみました。

○三宅委員

逆に小学校の子供たちって、自分たちだけで公民館に行くことってまずない。平日ぶらっと行きましょうなんてことはまずなくて、児童ホームには行くと思うんですね。だから、やっぱり児童ホームの大きさで子供たちの受け入れが決まってくると思うので、公民館はあまり影響がないのかなと私は思っています。

○沼波委員長

学校が終わってから、みんなそれぞれの校外学習じゃないけど、そちらのほうにみんな今組み込まれているじゃないですか。ご両親がお仕事されていると、そっちへ行く子供が増えているそうですね。

○三宅委員

放課後ルームとか。

○染谷委員

そうですね。年齢からしても多分児童ホーム。

○沼波委員長

海神はちょっと特殊で、離れているんですよね。海側と山側。公民館が山側にあって、児童ホームは海側なんですよね。

○三宅委員

浜町と若松なので、全然違うところにある。

○沼波委員長

ただ、今、海神地域は生徒数が増えているのは西海なんです。教室の数も増やすとかと、この前、校長先生がおっしゃっていたから。海神はみんなそうですね。南と西海が増えて、海神小学校はもう古い地域であまり変わらない。やっぱりこれを見ると一番少ないですしね。

○山中副委員長

一つ、今の話の中であっと思ったのは、市場小学校だよね。

○三宅委員

そうですね。でも、市場 57 人いるんですね。2 クラスできるんだと思って。

○山中副委員長

いや、あそこは結構いるよ。

○三宅委員

いやいや、今みんな1クラスなので、全部。前はほかから来ていたので、いなくなっちゃったら1クラスずつになったらしくて。

○山中副委員長

今度は大変だよ。もともとあそこはＪＲの住宅があったでしょう。でも、もうＪＲの規模じゃないからね、今度。

○中野委員

今、大分工事が始まって。

○山中副委員長

もう始まっている。だから早ければ来年の終わりぐらいから、遅くとも2年後には最大7,000世帯になるでしょう。すごいよ、今度。

○宮崎委員

市場小はＪＲの官舎がなくなったので、今ほとんど全部工事で潰している。

○山中副委員長

もう潰しちゃって、もう工事が始まっていますよ。

○三宅委員

今回2クラスできるんだと思って。1年生すごいと思った。

○沼波委員長

染谷委員としては、心配だということ。

○染谷委員

ちょっと聞いてみたかったので。

○山中副委員長

あれだけの団地になるから、地域コミュニティの集まるあれはつくられると思うんだよね。

○沼波委員長

これは公民館が動くよりも、行政のほうでまず動かないと進んでいけませんよね。

○染谷委員

児童ホームですね。公民館のスペース有効利用の。

○沼波委員長

その辺でそういう話は出ているんですか。

○中央公民館長

児童ホームをまた新たにつくるというのは、今のところは。もともと本町地区も児童ホームの声も議会でも何回か聞いてはいるところではありますけれども、なかなか新設でつくるとい形になると、今、単独でつくるのも、坪井はつくりましたが、今は複

合施設が多いところもありますので、その辺は全体的な見直しなども関係してくるのかなと。

あとは、新たに子供が増えると逆に放課後ルームのほうは今切実な話になってくるので、朝の居場所というところもこれから試行で始めるところもあります。その辺が今、子育てのほうでかなり重要な部分ですね。

○沼波委員長

確かに親としては学童のほうが監視というか職員もいてくれるし、安心ですものね。公民館の児童ホームだと、自由だけれども、その分、大人の目が行きづらいかもしれませんね。

○中央公民館長

そうですね。行き帰り等の安全の配慮はなかなか難しいのかなと思います。

○沼波委員長

確かに船橋市は人口が増え続けているので、これがどこまで続くのか。

○中央公民館長

そうですね、全国でもなかなか珍しい。

○沼波委員長

珍しいと言っていますよね。何かそういうニュースがあったらお知らせしていただくということで。

○中央公民館長

はい。

○沼波委員長

ほかの方、いかがですか。宮崎委員。

○宮崎委員

今ちょっと児童ホームの話が出たので、ちょっとご質問したいんですが、本町地区は児童ホームができたことはないですよ。

○中央公民館長

そうですね、今も過去もなかったです。

○宮崎委員

なかったですかね。立地の場所がないんですよ。

○沼波委員長

子供の数も少ないですしね。

○山中副委員長

あってもおかしくないんですけどね。

○宮崎委員

本当はそうなんですけど、なぜできなかったのかなと思って。

○山中副委員長

それこそ今度の改修工事で、2つぐらい部屋を潰せば小さな児童ホームができるし、もう一つ潰せば図書コーナーもできる。集会室がすごく多いですね。

○沼波委員長

それだけ需要もまたあるんですね、中央だから。

○山中副委員長

あるんだよね。中央はやっぱそれだけの需要があるからしょうがない。

○沼波委員長

その地域に根差した広がり方がやっぱり必要なんだろうなとも思います。中央は大きい図書館もあるし。

いかがですか、ほかの方々。大丈夫でしょうか。

なければ、承認ということでよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

○沼波委員長

ありがとうございます。

今度は12月18日以降、3月31日までの事業計画を、各館からまたよろしく願いいたします。

○中央公民館長

では、中央公民館でございます。12月18日から3月31日までの事業計画となります。先ほどから何度か申し上げておりますが、1月から新たな事業の開催場所が商工会議所の2階ということで、今までの公民館と収容人数が大きく異なることから、定員は最大20名という形で設定をしております。

それでは、青少年事業のほうから申し上げます。「ふなばしハッピーサタデー事業」です。こちらは2月の開催ということになってはいるのですが、講師と詳細な打ち合わせがまだこの段階でできていないということで、内容のほうは確定しているのですが、日時がまだ未定という形になっております。

続きまして、成人事業です。「リカレント教育講座」は、2回開催という形になりまして、講師がフリーアナウンサーの鈴木久美子氏で、円滑なコミュニケーションに必要な知識やスキルについて学んでいただく講座となっております。

続きまして、その他、「若草の会」です。こちらは会場を宮本公民館のほうを借用いたしまして、2回開催いたします。参加人数が70～80名ということで、かなり大きい人数となりますので、宮本公民館で実施をいたします。3月が最終という形になりまして、次年度以降、また公民館のほうと開催場所、日時等について相談したいということで、これから中央公民館のほうで打合せをしてまいります。

続いて、その下の、「飯盛大仏、船橋の寺町を巡る！街歩き講座」という事業になりま

す。実は中央公民館のほうで街歩きという事業をあまりしたことがないということを伺っておりまして、新たな事業という形になります。船橋の本町の周りも歴史的な建造物が多く残る場所となっておりますので、このような街歩き講座をして、新たな発見につながればということと、あとは新しい住民の方にも参加していただいて、船橋をより知ってもらうよい機会になるのかなと感じております。

続いて、次ページのほうを見ていただいて、「世界遺産講座」と「サンバ教室」です。こちらは記載どおりの内容となっております。

最後になります。「南部ブロック公民館合同事業 千葉ジェッツとコラボ企画『シニア向けチアダンス講座』」になります。南部ブロックの4館合同事業という形になりまして、場所はこちらの浜町公民館を借りて講座を実施する内容となっております。千葉ジェッツのチアダンスは、子供向けの事業はいろんな場所で開催される機会が多いのですが、なかなかシニア向けは実施していないということで、今回、60歳以上を対象に実施をする形になっております。こちらは終わりましたらまた報告したいと考えております。

簡単ではございますが、中央公民館からは以上となります。

○沼波委員長

ありがとうございます。

では、次に浜町公民館、お願いいたします。

○浜町公民館長

浜町公民館の12月18日から3月31日までの事業計画を説明いたします。

まず初めに、青少年事業、「遊びの学校・ハッピーサタデー事業」ですが、1月10日は「こどもダンス教室」、2月22日は「わんぱくフェスタ」を計画しており、こちらにつきましては別に説明させていただきます。

「浜の子どもキッチン」は、海に見える浜町公民館の特性を生かす事業として、NPO法人コハレLABOと共催で、湊町にあります海光物産の方を講師に迎え、計画しています。

「わんぱくフェスタ」では、地域で活躍される様々な団体の方にお集まりをいただき、「子育てのまちづくりを目指そう」という目標を掲げ、わんぱくフェスタ実行委員会を組み、内容の策定から実行に至るまで行っていただいております。今回の内容につきましても、昨年とほぼ同様の内容で計画を進めております。地域の子供たちのために賑やかなイベントを提供したいと考えております。

計画2ページとなります。高齢者事業となります。「いきいき健康大学」は、1月に浜町寄席、2月は交通安全教室と防犯講話、3月は、浜町公民館登録社会教育関係団体のプラサデギターラに所属する辻本さんに依頼し、卒業コンサートと「いきいき健康大学」の閉校式を計画しております。

介護予防教室「生き生きと若々しく過ごすための教室」及び計画3ページとなります「ふなばしシルバリーハビリ体操教室」を健康づくり課との共催事業として、「ふれあい

いきいきサロン華の会」を湊町地区社会福祉協議会との共催事業として、記載のとおり計画をしております。

次に、その他事業となります。浜町公民館に登録している社会教育関係団体の会員数減少などによる活動低迷の支援として、「サークル活動見学・体験会」を計画しております。登録団体 42 団体中 16 団体が参加予定で、本日より開催しております。

「若松小学校後援会家庭教育セミナー」は、当初 11 月 19 日に予定しておりましたが、その内容を同じままで、12 月 22 日に延期して開催する予定となっております。

最後でございますが、「第 59 回こんさーとin風のまち浜町」は、全 3 回のコンサートを計画しており、その最後として、船橋市宮本出身のアーティスト恭子さんをお招きしてライブコンサートを計画しております。

浜町公民館からは以上となります。

○沼波委員長

ありがとうございます。

次に宮本公民館、お願いいたします。

○宮本公民館長

宮本公民館から事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年の部です。「ハッピーサタデー」は、記載の 3 つの講座を予定しております。軽スポーツ、ワークショップなどを予定しております。みやもとこどもまつりは、宮本児童ホームと共催での開催となります。現在、参加団体を調整中でございます。

「親子料理教室」は 8 月に予定しておりましたが、実習室空調の不具合により改めて開催するものでございます。もともとお正月に食べるタンユエンというごま団子づくりですので、親子で製作いただく予定となっております。

続きまして、成人の部です。こちら新規事業でございますが、「地元の公民館元気プロジェクト」を活用したもので、「脳を活性化！大人の塗り絵講座」として明治安田生命に講師派遣を依頼するものです。

資料、次のページになります。「船橋を歩く」でございます。こちら毎年人気の講座ですが、今年度については「海岸線の変容」をテーマとして、埋め立てや塩田、船橋ヘルスセンターの跡地を巡り、地域の歴史を学んでいただく内容となっております。

次の「スマホアプリ活用講座」も毎年開催の講座です。実際にいくつかの無料アプリを事前にダウンロードいただき、活用方法について学んでいただく実践的な講座となっております。

次の「家庭教育セミナー」ですが、こちら実はずは昨年度と同様の講師をお招きしております。昨年度かなり人気がありまして、キャンセル待ちが多数でしたので、今年度も改めて開催を依頼するものでございます。

次に、高齢者の部です。「宮本寿大学」は、本日午前中に開催いたしました公開講座「落

語鑑賞会」で、三遊亭楽生さんと一龍齋貞奈講談師をお招きいたしております。

残りの3回は記載のとおりでございます。

続きまして、「ふなばしシルバリーハビリ体操教室」ですけれども、申し訳ございません、訂正をお願いいたします。12月23日のみ10時から12時の開催となっておりますけれども、実際には10時から11時で、内容の「12月24日は市民ヘルスマーケティング開催」という括弧内を削除いただければと思います。申し訳ございませんでした。

その他の部としまして、「地域ふれあいコンサート」です。こちらは音楽フェスティバルの一環として、2月14日に「ジャズアレンジで聴く珠玉の映画音楽」を開催予定となっております。

資料、次の4ページでございます。こちらは「みやもと三百人劇場」ということで、宮本公民館の特性を生かしましたコンサートとなっております。

「スタンウェイを弾いてみませんか」も同様に、例年大変人気の講座ですので、こちらにも例年どおり開催予定となっております。

「親子の趣味教養講座」について、去年はワークショップでございましたが、今年はミニコンサートを親子でゆっくり楽しんでいただく計画となっております。

「乳幼児親子わくわくタイム」も宮本児童ホームと共催事業で、児童ホームの職員がつくったお買い物のお野菜ですとか、そういったものを参加してお店屋さんごっこを楽しんでいただく予定となっております。

次のページ、最後は「公民館報 みやもとかわら版発行」についてご説明いたします。こちら3月については、こどもまつりの特集号として発行予定でございます。

簡単でございますが、宮本公民館からは以上でございます。よろしく願いいたします。

○沼波委員長

ありがとうございます。

最後、海神公民館、よろしく願いいたします。

○海神公民館長

海神公民館です。

初めに、青少年事業の「ハッピーサタデー」です。すみません、12月13日は報告になりますので、削除のほうをお願いいたします。1月17日は「ウクライナと出会う」ということで、ウクライナの簡単な挨拶や文化、楽器とか衣装、伝統的なダンスの紹介やそういったものの体験をいたします。2月22日は、青少年相談員、スポーツ推進委員の皆さんによる「こどもまつり」を行います。今年もゲームとかモルック、折り紙などを体験し、楽しんでもらいたいと思います。すみません、こちらの時間の訂正をお願いします。「こどもまつり」は10時から14時になります。大変申し訳ありませんでした。

次に、成人事業です。1月10日に「環境講座」を実施いたします。漁獲量日本一とい

うことでコノシロを使った料理教室を行い、コノシロの認知度を高め、低未利用魚を普及し、環境問題について考え学びます。

次に、毎年人気のある飛ノ台史跡公園博物館との共催で「考古学講座」です。今回は、縄文・弥生・古墳時代についてそれぞれ学びます。

次に、「歩いてみよう飛ノ台周辺の遺跡・史跡」は、検討中ということになっていたのですが、3月17日（火）に山本稔先生を講師にお招きし、飛ノ台遺跡・史跡散策マップを活用して周辺の歴史を歩きながら学びます。時間は13時から、定員は20名を予定しております。

次に、「デジタルデバイドスマートフォン講座」です。今回はアクティブシニア支援機構に講師を依頼して、自分のスマホを使った講座を実施いたします。

次に、「地域防災講座」です。こちらは申し訳ありません、まだ検討中になっております。

次に、今年度新規事業の「リカレント教養講座」です。時代の変化に応じた学習ということで、生成AI講座を2月28日（土）、9時半から実施いたします。定員は25名を予定しております。内容といたしましては、AIとは何かとか、検索との違いや使い方、主に講師の実演を見ながら自分のスマホ等で体験をするということでございます。

次に、「家庭教育セミナー」です。こちらは市と包括連携協定をしている損保ジャパンによる「親子で防災ワークショップ」を実施いたします。

次に、高齢者事業です。「海神寿大学」、「ふなばしシルバリーハビリ体操教室」、「海神はつらつ健康体操」は、記載のとおり実施いたします。

その他の事業といたしまして、「卓球開放事業」を、第1土曜日、13時から16時に記載のとおり実施いたします。

次に、「ちびっこ広場」です。0歳から3歳児を対象に、こちらも記載のとおり実施いたします。

次に、「海神公民館ボランティア活動支援事業」です。3月10日に年度末の清掃と庭園の除草作業を行う予定としております。

最後に、「海神公民館だより『かいじん』」は、「こどもまつり」の特集とし、2月に2,000部を発行する予定となっております。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

○沼波委員長

ありがとうございます。

では、事業計画に関して、ご質問等ありましたらお願いいたします。

いかがでしょうか。中野さん、どうぞ。

○中野委員

中央公民館のほう、新しい商工会議所の2階を、社協さんに用事があって見せていただ

いたんですが、奥のちょっと広場みたいになったところでいろんな事業をされるということですか。

○中央公民館長

2階がちょうど4部屋に分かれていまして、そのの一つを事業とか会議用に使うということです。公民館の事務室と地区社協の事務室、もう一つが文化ホールの事務室、最後、余っているところを事業として利用する予定となっております。

○中野委員

階段を上った先のところが広々としていて、ここで何かできそうだねと。あそこは違うんですね。

○中央公民館長

あそこは逆に物を置いたり、フリースペース的な利用で考えています。

○中野委員

「アイシングクッキー」というのがあったので、水道施設とかそういうのはどうなのかな、特に必要はないのかなと思ったものですから。

○中央公民館職員

浜町公民館を会場に考えております。

○中野委員

会場はあちらではないんですね。

○中央公民館長

はい。別ということを考えていると聞いています。

○中野委員

分かりました。ありがとうございました。

○沼波委員長

ほかにどなたかありますか。

結構、浜町を使うことが増えるんですかね。

○中央公民館長

近隣になると、海神、宮本とはなりますが、もともとこちらの団体が3館ともかなりご利用されているところがありまして、今年度で言うと武道センターも休館している関係があって、かなり宮本公民館さんを使われているところがあります。

○沼波委員長

分かりました。ほかには。

三宅委員はいかがですか。大丈夫ですか。染谷委員は。

はい、宮崎委員。

○宮崎委員

工事が約2年というのは、中央さんはほぼ予定どおりなんですか。

○中央公民館長

一応、今現在ですと予定どおりになっておりまして、ただ、ほかの施設に関しまして、またその先になってみないと分からないのですが、資材の調達とかがあって、今回、武道センターがまさにそうなんです、もともとの工事期間がひと月ほど延びてしまったというところがあります。

○宮崎委員

ちょっと未定なところがあるのかな。

○中央公民館長

そうですね。あと、例えば国のほうで人の働き方（改革）じゃないですけど、今で言うと、建築関係で週休2日にしなければいけないとか、そういった制約が入ってきて期間が延びてしまっているというところはございます。

○中野委員

今、公民館の改装のことが出たので、後でお伺いしようかとは思っていたんですが、改修工事の内容のことで、正しいかどうかは分かりませんが、予算のこともあるし物価高だし、トイレと電球をLEDにするぐらいで、ほかの壁とか床とかは全然変わらないんじゃないかみたいな話がちらっと聞こえたんです。東部公民館さんなんかはすごくきれいになったと伺ったし、こちらに今日伺ってもすごくきれいだし、2年かけてそれはちょっと悲しいなというか、多分噂だと思うんですけども、分かっている範囲でお伺いしたい。

○中央公民館長

内容的には、まず外壁のほうで、本来であればもう何年か前に計画的に改修工事を行っているのですが、そこができなかったのも、そこと、屋根が雨漏りをしておりますので、その改修。また、トイレはバリアフリーと洋式化、水洗も自動で、今もうほぼほぼ改修工事の中に入っております。あと、ドアはこういう引き戸ですけども、窓もついて、こちらですと聴覚障害の方とかが安心できるということがありますので、そういったところは改修工事に入っています。

東部はもともと建替え前提で計画していたこともあったので、地域の方のご意見や、騒音がすごかったので二重サッシにしたり、音楽室もなかったのも、そういったご要望をかなえたところがあります。

中央公民館のほうは、要望もしていたところですが、ただ、過去の経緯としては、もともとは西武の跡地に新たにつくるという話があったのが頓挫してしまったこともあって、今の施設の延命といったらあれなんですけれども、その施設を適正管理していくというところになっています。ただ、床とか中の壁の部分とか、電気もLEDになるので、雰囲気としては明るくなるのかなというところです。

○中野委員

床とか壁とかも一応予定には入れていらっしゃるんですね。

○中央公民館長

はい、そうです。

○中野委員

分かりました。ちょっと安心しました。楽しみにしておりますので、よろしくお願いします。

○山中副委員長

本当に中央のトイレというのは昭和だもんね。

○中央公民館長

そうですね。まさしく。

○山中副委員長

平成にもなっていない。宮本は平成で、ここ（浜町公民館）は平成だけれども、令和ですね。先取りだよ。12年たっているとは思えなかったものね。

○沼波委員長

市役所自体がまだ旧然としていますから。なかなか難しい問題ですよ。お金のかかることで。

他の委員の方、いかがですか。大丈夫ですか。

○山中副委員長

あと、ネーミングの問題なのかどうなのか、シルバーリハビリ体操って各館で行っていますよね。これらは大体40～50人参加していて、もう一つ、海神の……

○海神公民館長

「海神はつらつ健康体操」。

○山中副委員長

あれも大体同じ人数が参加していますよね。

○海神公民館長

そうですね。

○山中副委員長

各館とも共通しているのは大体40～50人参加。「リハビリ体操」とか「はつらつ」というのは、どちらかというとややポジティブなネーミングなんだけれども、宮本の「介護予防教室」、これは、もともとは宮本地域の、何センターでしたか。

○宮本公民館長

地域包括支援センター。

○山中副委員長

まだこれが始まって20年にはならない。17～18年になるのかな。当時は「介護予防」というのは割と新しい言葉だったんだけど、今は「介護予防教室」という言葉のせい

なのか、10人、9人、12人という参加。やっていることも包括支援センターでやっているのは、体操だけではないところはあるけれども、ネーミングのせいで参加者が少なくなってしまったのかなという気がちょっとしました。そんなことはないですか。

○宮本公民館長

どうですかね。一応、「げんき体操」という名前で募集はかけています。講座の名前的には「げんき体操」でやっています。

○山中副委員長

そうだね。「げんき体操」だね。

○宮本公民館長

宮本はなぜかシルバーリハビリ体操とかも参加人数が少ないです。あと、児童ホームの中に「老人憩の家」というのがあって、そこでも体操をやっているんです。そこに分散しているのかなという気はします。

○山中副委員長

なるほどね。それから、宮本公民館の立地もあるね。

○宮本公民館長

坂がきついと言っていますね、最後の坂が。

○山中副委員長

市場1丁目から2丁目というのは、あそこに行くのは大変なものね、お年寄りも。

○宮本公民館長

必ず坂がありますからね。

○沼波委員長

皆様、よろしいですか。

どうぞ。

○染谷委員

いいなと思ったんですけれども、浜町公民館さんのその他のところで、「サークル活動見学・体験会」ということで、新規で今日からになっていますけれども、今日入ってきたときに、もう正面の黒板のところには一と出ていて、「ああ、やっているな」という感じがすぐ分かりました。この会議の中で、今日からこういう趣旨で始めて取り組んでいるというのが分かって、本当にパッと見て分かるなと感心しました。

○浜町公民館長

ありがとうございます。昨年実施した際に、やるかやらないかということを非常に迷ったらしいんです。サークルが思いのほか参加が少なかったもので、どうするかということでした。前館長からお聞きすると、最初はやらない方向で考えていたらしいのですが、市内の公民館全館ができるだけ参加する方向でいくということで急遽やったこともあって、告知がうまくいかなかったということもありました。

今回、その話をかけた際に、社会教育関係団体のほうから、周知を分かりやすくしてほしいということで、もう少し広報を使ってPRできないかとお叱りを受けたのですけれども、そこは全体的にやることと、浜町公民館として広報の記事を掲載させていただくということは、ほかの事業もあるのでちょっと難しいと言わせていただきました。それを除いた中でできる限りPRをしていくという形で、来館された方にはできるだけ分かるような形でやらせていただきました。これで駄目なようだったら、年明けといいますか1月もやりますので、1月はもう少し館内に分かりやすく、もう1か所ぐらい出そうかなと今計画しております。

○染谷委員

すぐに見えましたね。

○浜町公民館長

ありがとうございます。

○山中副委員長

今の話で、広報ですけれども、例えば市の広報紙に出すのは、浜町だけとか個別にはできないですね。でも個別にやるんだったら自治会の広報を使えばいいんじゃないですか。

要するに市からたくさん来るじゃないですか。市だとか、社協だとか、それこそ宮本交番だとか、小学校、中学校のたより、それから市の重要なお知らせなんていうのも来る。道路の改修だとか鉄道、京成なんかも鉄道のあれがあると自治会を通じて広報が流れるんですよ。みんなそうじゃないですか。

○沼波委員長

やっていますよ、みんな。ただ、浜町は集合住宅がメインですものね。そうなりとすごい軒数ですよ。

○山中副委員長

いやいや、違う。マンションだったら管理人室に行って、公民館の広報ですということであれば掲示してくれますよ。マンションは必ず掲示板がありますから。アパートは別ですけれども、ちゃんとしたマンションはどこも掲示板があるし、今建っているワンルームマンションも、管理がマンション管理会社みたいなのだとちゃんと掲示板があるんですよ。それと、小児科だとかお医者さんもどこも大体掲示板があります。

○三宅委員

お医者さんは、最近してくれなくなっています。

○沼波委員長

1つやってしまうと同じ掲示がたくさん来るので。

○三宅委員

そう、全部来てしまうので、全てお断りしますという病院が多くて、この間も苦勞しま

した。

○山中副委員長

僕が行っているところは、寺田耳鼻科とか……。

○三宅委員

私の行っているところも大丈夫なんです。昔からあるところは比較的受け入れてくれるんですけども、最近できた「ららテラス」の病院は、全部周りましたけれども、一つも受け入れてもらえませんでした。

○沼波委員長

結構シビアですよ。

○三宅委員

シビアですよ。

○山中副委員長

駄目なところは駄目、いいところはいい。だから、そういうふうにする方法がありますよね。

○浜町公民館長

でも、公民館報を出しておりますので、そちらで広く掲載は考えていきたいと思うのですけれども、いかんせん、日程を決めたのが遅くなってしまいまして、ぎりぎりで決めたときには館報のほうは館報で進んでおりました。館報自体が文化祭のほうの特集をメインでやってしまったため、次の館報を出すまでの間にやる事業だったので、ちょっと周知方法がありませんでした。今いただいたご意見を参考にさせていただいて、また検討したいと思います。

○沼波委員長

今、広報紙は昔と違って結構いろんな場所に置いてくださっていますものね。だから皆さん駅なんかだと、ずっと取って気になる方は持って行かれますね。

○三宅委員

ただ、私、館報って手に取ったことがないです。浜町公民館報。新聞をとってないんです。

○浜町公民館長

すみません。新聞折込で配らせていただいているので。

○三宅委員

そうですね。今、新聞が本当に少ないので。

○沼波委員長

とらない人が多い。

○山中副委員長

新聞はとっていないけれども、折込専用の新聞、あれは何でしたか。

○沼波委員長

ちいき新聞。

○山中副委員長

ちいき新聞ね。あれだと全戸に行くんだよね。

○三宅委員

ちいき新聞は全戸じゃないです。

○宮本公民館長

エリアごとに。

○三宅委員

エリアも部数が決まっているので、うちの団地なんかは、ここからここまで、ここは配らない。

○山中副委員長

そうなんだ。でも、それでもいいじゃない。

○三宅委員

来るところと来ないところがあります。ちいき新聞には館報は入らないですものね。

○浜町公民館長

そうですね。浜町はまだ、ちいき新聞に折り込むという方法はとっていないです。

○沼波委員長

うちのほうは、ちいき新聞なんて来たことがないですよ。

○三宅委員

そう。来たことないところは全く来ないはずですよ。

○山中副委員長

俺はもう世の中狭いから。自分の宮一の自治会の中は分かるので、宮一が全部来てるということは、全部に行っていると思ってしまった。

○三宅委員

意外と違うんですよ。

○沼波委員長

いろいろと一長一短があります。

○山中副委員長

何か方法はないのかね。

○沼波委員長

そうですね。でも、そうすると広報が一番ですよ。公民館各館の主要なものは掲載されるし、何か質問もできるし。

○浜町公民館長

広報が一番だと思うのですが、さすがに広報は決められた紙面で、1館いくつという限

定がかかりますので。

○沼波委員長

市川市と比べると、船橋市の広報はカラー刷りで贅沢ですものね。市川市なんかは、今はどうか分からないですけども、白黒でしたものね。カラーではなくてすごいシンプル。船橋のは、やっぱり色刷りだと見やすいじゃないですか、目に入ってくるあれがね。

○中野委員

ページも増えましたよね、昔に比べて。

○沼波委員長

そう。だから、やっぱり各市違うんだなと思いました。

○中野委員

もう一ついいですか。

○沼波委員長

はい。

○中野委員

今日伺って、ちょっと時間があつたのでロビーのソファで座っていたら、テレビでシルバリーハビリ体操の様子をDVDで流してくださっていて、こういうロビーがあつていいなあ、見せてくれていいなあと思ったんです。中央さんは今あれですけども、今はそういう活動をどこもされているんですか。そうではなくてあれは独自のものなんですか。

○沼波委員長

ここだけじゃないのかな。

○三宅委員

ロビーってほかのところでもありますか。

○沼波委員長

海神はないですよ。

○海神公民館長

ないです。

○三宅委員

ロビーがあるのが珍しいかもしれない。

○沼波委員長

そうですね。ここはすごくオープンスペースが。

○浜町公民館長

そうですね。ロビーがあるということで、テレビを設置しています。先ほど見ていただいたのが、「ふなばしCITYNEWS」の11月に放映されたものを市の広報課がまとめてくださって、DVDが翌月の10日前後に来るんですけども、そうすると前回のものと替えて回しています。こうやってご評価いただくと非常にありがたいのですが、中には公民館

のロビーで無駄に流しているということで、電気代の無駄だというお叱りを受けることもあるので、できる限り人が多く来ると見込まれるときに流すようにしていて、今日は皆さんがいらっしゃるので流しておりました。

○中野委員

あれに、それこそサークル紹介みたいな形でちょっとビデオを撮ってみるのは、なかなか大変ですかね。

○浜町公民館長

撮影してということになると、そこまでは検討していないところですけども。

○中野委員

そうですか。でも、すごくいいなと思って見せていただきました。ありがとうございます。

○沼波委員長

すごくオープンですよ。明るいし。

では、よろしいですか、皆さん。

そうしたら、12月8日から3月31日までを承認ということによろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○沼波委員長

では、承認されたということで、お願いいたします。

○事務局（中央公民館長補佐）

それでは、皆様、お疲れさまでございました。

今回の会議は、来年3月19日（木曜日）、午後3時から、場所は同じくこちら浜町公民館の第2・第3集会室でございます。ご出席くださいますよう、よろしくお願いいたします。

○山中副委員長

今後ずっと浜町ですか。

○事務局（中央公民館長補佐）

いえ、来年度は冒頭お話ししたとおり委嘱の年度になりますので、第1回を4月30日に東部公民館で委嘱式を。

○中央公民館長

というのが、市内全部の委嘱式を同時にやる形になっていまして。

○山中副委員長

同時に一斉にということは、全部を東部でやるということですか。

○中央公民館長

はい。あと、社会教育委員の委嘱式も、例年同日にあります。

○山中副委員長

市役所で全体の、いつもやっていますね。

○中央公民館長

市役所のほうが予約が取れなくて、前回から中央公民館に移ったのですけれども、このようなタイミングで改修工事が入ってしまうので、来年度の委嘱式の場所を早めに押さえておかなければいけないのと、実は、委嘱式が終わった後に第1回の運営審議会がありまして、委嘱式だけでしたら、例えば市役所の大会議室は何とか確保できるかもしれないのですが、その後の運営審議会の場所が確保できないということでしたので、そういった意味で、一番融通が利くのがどこかの公民館ということで、東部公民館をまだリニューアルされてから見ていない方とか、あとはJ Rの津田沼から一番歩いて近いというところもありまして。

○事務局（中央公民館長補佐）

ちなみに、その第1回は東部公民館で予定しているのですけれども、それ以後は中央公民館の仮事務所を置く商工会議所の2階でお集まりいただきたいなと思っております。

○中野委員

移動するんですか。

○山中副委員長

えっ、あっちからこっちということですか。

○事務局（中央公民館長補佐）

ごめんなさい。1回目は全部東部公民館で完結します。2回目からは商工会議所です。

では、以上をもちまして、令和7年度第4回中央公民館運営審議会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

午後4時40分閉会